

わかみやだより

ともに楽しむ夏休み

1年前の夏休み直前号に、『**チャンスの夏休み**』という話を載せました。

子どもたちにとって、「**成長するチャンスの夏休み**です」という内容でした。

①自分で計画させ、やりきらせるチャンス。

②自然体験させるチャンス。

③お手伝いをさせ、ほめるチャンス。

さて、今年は、お子さんにどんな夏休みを過ごさせたいとお考えですか？

子どもに任せるといふ方もおられるかもしれませんが、お子さんの年齢や発達段階に合わせて、親子で一緒にするというのも必要だと思います。子どもが楽しんでしようとするきっかけづくりができれば嬉しいですね。

ところで、この夏、保護者の皆さん自身は、どんなことをしようとお考えですか？旅行、山登り、読書、コンサート、釣り、ゴルフ、DIY、ショッピングなど様々だと思いますが、ぜひ、皆さん自身が楽しんで取り組んでおられる姿をお子さんにを見せてあげてください。**子どもが親の背中から学ぶことは大きい**と思います。

若宮小学校 HP や各ブログもご覧ください。



個別懇談会、ありがとうございました。

暑い中、個別懇談会にお越しくださりありがとうございました。保護者の皆様からのお話やご要望を聞かせていただくとともに、学級担任からもお子様の学校でのようすや今後さらに伸ばしていきたいところなどについてお話をさせていただきました。お子様の成長のための有意義な会になったことと思います。全体での懇談会日程は終わりましたが、個別でのご相談等がある場合は、学校までご連絡ください。今後とも、ご協力をよろしくお願いいたします。



3年生校外学習（議場）



第1回家庭教育大学

しつけより大切なこと

以前にご紹介した、ドラゴン桜の指南役としても有名な、親野智可等（おやのちから）氏のお話を再度紹介します。

「三つ子の魂百まで」のことわざにあるように、幼い時にしつけをしておくことが、その後の、人生に影響すると言われていいます。しかし、親があまりにもそのことにこだわり、厳しく叱ってばかりいては、子どもの成長にマイナスです。親野さんは、**しつけより大切なこと**として次のことをあげられています。

それは、子どもの**基本的信頼感（自己肯定感と他者信頼感）**を育み高めることだと言われていいます。そのことこそが、後々の子どもの成長にいい影響を与えると。

親野さんは、YouTubeでも、子育てについてわかりやすい動画「親力チャンネル」をあげられています。ご参考に。

「長年の教師経験をもとに、子育て、しつけ、親子関係、勉強法、学力向上、家庭教育について具体的に提案。人気マンガ「ドラゴン桜」の指南役としても著名」